

ソーシャルメディアポリシー

独立行政法人岡山市立総合医療センター（以下、「当法人」といいます。）は、ソーシャルメディアの運営ならびに当法人職員のソーシャルメディアの利用に関して「ソーシャルメディアポリシー」を策定し遵守します。

1. 基本方針

当法人は、ソーシャルメディアの利用にあたり、関連法規ならびに当法人の定めるポリシーおよび内部規定を順守し、ソーシャルメディアの特性を十分に理解した上で、良識をもった社会人として、健全な社会常識から逸脱した言動がないよう、適切な情報発信に努めます。

2. 定義

本ポリシーで対象となるソーシャルメディアは、Facebook、Instagram、X（旧 Twitter）、LINE、電子掲示板、動画共有サイト（YouTube）など、インターネットを利用してユーザーが情報発信できる各種情報交流サービスとなります。

3. 目的

ソーシャルメディアを通じて情報を発信し、当法人と地域の方々の双方向コミュニケーションを行うことで、皆様にとってより身近な存在となることを目的としてアカウントを設置します。

4. 運用方針（基本方針）

- 当法人の職員として、法令および当法人が定める社内規定を遵守します。
- 守秘義務に従い、業務上知り得た情報、そのほかの個人情報について発信しません。
- 著作権をはじめとする知的財産権やプライバシーを侵害しないこと、名誉・信用を毀損しないことなど、第三者の権利に十分配慮します。
- 一度インターネット上に公開された情報は、瞬時に拡散される等して、完全には削除できないことを理解して行動します。
- 発信する情報は正確に記述するとともに、その内容について第三者の誤解を招かぬよう留意します。
- 意図する・しないに関わらず、自らが発信した情報により他者を傷つけたり、誤解を生じさせたりした場合には、速やかにお詫びと訂正を行います。

5. 免責事項

- 当法人は、ユーザーにより投稿されたコンテンツについて一切の責任を負いません。
- ソーシャルメディアにおける当法人職員など関係者による発言は、必ずしも当法人の公式見解を表明しているものではありませんので、あらかじめご了承ください。公式見解・発表は、当法人の Web サイト等をご覧ください。
- ユーザーからの投稿に対して、個別にご返信することはいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

承ください。

- 当法人は、ユーザー間、もしくはユーザーと第三者間のトラブルによって生じた損害に対する一切の責任を負いません。
- 当法人は公式アカウントを通じて発信する情報の正確性やセキュリティの確保について、細心の注意を払っていますが、情報・コンテンツの誤りや第三者による改ざん等の危険性を完全に排除できるものではなく、安全性及び掲載情報の信頼性について、その一切を保証するものではありません。
- 公式アカウントを利用されたこと、もしくは何らかの理由で利用することができなかったことによって生じるいかなる損害についても、運営主である当法人は何ら責任を負うものではありません。また、各ソーシャルメディアのシステム運用状況や技術的なご質問、ソフトウェアの機能やご利用方法に関する質問など、これらについてはお答えすることができません。
- 公式アカウントの運営は予告なく終了、削除される場合があります。

6. 禁止事項／投稿削除について

- 法令等に違反する内容、又は法令等の違反を助長するおそれがあるもの
- 特定の個人・団体等を誹謗中傷するもの
- 政治、宗教活動を目的とするもの
- 著作権、商標権、肖像権等、当法人または第三者の知的財産権を侵害するもの
- 人種・思想・信条等の差別に当たるもの、又は差別を助長させるもの
- 公の秩序又は善良の風俗に反するもの
- 虚偽や事実と異なる内容及び単なる風評や風評を助長させるもの
- 第三者の承諾なしに個人情報を特定・開示・漏えいするもの
- 第三者のプライバシーを害するもの
- 他のユーザーや第三者等になりすますもの
- 閲覧者の意思を確認しないで、当ページの閲覧者を他の Web サイト等に誘導することを目的とするもの
- 有害なプログラムへの誘導をするもの
- 同一のユーザーにより繰り返し投稿される、同一内容のコメントや似通ったコメント
- 各アカウントの発信する内容の一部又は全部を改変するもの
- 各アカウントの発信する内容に関係ないもの
- 利用するサービスの規約に違反するもの
- その他当法人が不適切と判断した情報およびこれらの内容を含むリンク等

7. 個人の責任の明確化

- 当法人職員が個人的に使用するソーシャルメディアへの投稿等の責任は全て本人にあり、当法人は一切の責任を負いません。

2024 年 9 月 2 日